

令和7年度母子保健指導者研修会実施要領

- 1 事業の目的
母子保健サービスの第一線で活動している関係者を対象に、実践に即した研修会を行うことで地域での母子保健活動の向上を図る。
出産・子育てをめぐる環境の変化が進む中、支援を必要とする妊産婦を早期に把握し、支援につなげていくことが求められている。また、妊娠・出産を機に、母親にメンタルヘルス等の不調がもたらされることがあり、産後ケア事業等において、出産後の母親の身体的回復や心理的な安定を促進するとともに、誰もが安心して子育てができるよう、妊産婦への利用促進に向けた普及・周知が望まれる。
本研修では、周産期のメンタルヘルスに関する知識や関係機関との連携方法や事例を学ぶことで、地域特性に合わせた事業を実施するとともに、心身の不調や育児不安を抱えた母親を早期に発見し適切な支援につなげることのできる人材を育成することを目的とする。
- 2 事業主体 宮崎県
- 3 実施主体 宮崎県健康づくり推進センター
- 4 対 象 者 行政の母子保健・子育て支援担当、産婦人科医療機関職員・助産院関係者等
- 5 開催日時 令和7年11月6日（木）
13時15分から15時20分まで
- 6 開催方法 集合及びオンライン（Zoom）のハイブリット形式
- 7 開催会場 宮崎県総合保健センター 5階大研修室
- 8 内 容
12:50～13:10 受付
13:10～13:15 オリエンテーション
13:15～13:20 開会挨拶
13:20～14:50 【講演（現地）】「母子－精神保健医療連携をどう構築するか：
～自治体調査を踏まえて～（仮題）」
【講師】 千葉大学社会精神保健教育研究センター 特任教授
医療法人学術会 木村病院 院長 渡邊 博幸 氏
14:50～15:00 休憩
15:00～15:20 【事例発表（現地）】「串間市の産後ケア事業の取組」（仮題）
【発表者】 串間市 福祉事務所 こども家庭センター 子育て支援係
主査 中富 法枝 氏
15:20 閉会
- 9 申込方法 ①、②いずれかの方法で申込下さい。【申込締切】令和7年10月16日（木）
① 別紙「研修会申込書」をE-mail又はFAXにて提出し、申込をする場合
【申込先】 E-mail: suisin-center_21@miyakenkou.or.jp
FAX: 0985-38-5517
② 宮崎県健康づくり推進センターHP「研修会申込」フォームを利用し、申込をする場合
【URL】 https://www.msuisin.jp/workshop_entry/

10 その他

- ・本研修会は、県の受託事業のため、参加費は無料です。
- ・研修受講申し込みに係る個人情報、本研修会の各種連絡、名簿の作成、研修会運営、研修会の評価等の目的で利用いたします。
- ・研修受講中の様子を写真撮影・動画で録画することがありますが、撮影した写真、録画した動画は、ホームページへの掲載や研修会の記録等の目的で撮影いたします。
- ・本研修会の受講は、宮崎県総合保健センター5階大研修室への来場及び各所属でのオンライン受講（Zoom）を設定しておりますので、申込時に希望される受講方法をお選びください。
- ・オンライン受講は、1所属、端末1台でのご参加をお願いします。

※オンラインの定数は70所属です。定数になり次第締め切らせていただきますのでお早めにお申込下さい。

（問合せ先）公益財団法人宮崎県健康づくり協会 健康推進部健康推進課 中山 千穂子

TEL 0985-27-2684 E-mail: suisin-center_21 @miyakenkou.or.jp